

東京科学大学病院

NURSE RECRUITMENT



2027



強さと創造性を育み、
変化し続ける社会に対応します

医療の未来を拓く力 それは信頼とチームの絆

病院の理念

世界最高水準のトータル・ヘルスケアを提供し、
人々の幸せに貢献する

病院の基本方針

- 患者中心の安全、良質な全人的医療を提供する
- 人間性豊かな医療人を育成する
- 高度先進医療を開発、実践する
- 社会に開かれた病院として、人々の信頼に応える
- 力を合わせて患者さんと仲間たちを守る

大学病院の機能

- 特定機能病院
災害拠点病院
がん診療連携拠点病院
小児がん連携病院
がんゲノム医療拠点病院
アレルギー疾患医療拠点病院
難病診療連携拠点病院



診療部門の詳細は
こちら

ごあいさつ

寄り添い、考え、未来へつなぐ看護

専門知識と科学的根拠に基づいた判断力・実践力を育みます

当院では、時代の変化に柔軟に対応できる「高い実践力をもったジェネラリスト」の育成を目指しています。

高度先進医療の現場において、看護の専門性を発揮しながら、患者さん一人ひとりの生活に寄り添い、支える力を育んでいきます。

- 「できない」ではなく「どうすればできるか」を考える姿勢
- 根拠に基づいた判断と、創造性あふれるケア
- 思いやりと誠実さを大切にする心

これらを大切にした看護師が育っていくことを願っています。



看護
部長

井桁 洋子

東京科学大学病院 2025年
4月に入職した外科病棟の
新卒看護師がご案内します！



看護部の理念

医療チームの一員として
責任を持ち、創造性豊かな
思いやりのある看護を実践します

看護部は病院の理念を基盤とし、社会の変動、医療の進歩に伴い、その要請に応じた看護を実践します。常に患者さんの立場にたち、患者さんを尊重し、個々のニーズに応じた看護サービスの提供をめざします。専門職として常に看護の本質を追究し、科学的、創造的、かつ主体性のある看護をめざし、医療チームの一員としてその役割を果たします。

基本方針

- 個々の患者に適した看護サービスを提供する
- 看護の専門性を発揮し、チーム医療の中での看護の役割を果たす
- 専門職業人としてキャリア開発につとめる

〈求める姿〉

科学的

客観的に理論的に
看護を追究する姿勢

創造的

患者個々に適した
看護を提供する
ために創意工夫
する姿勢

主体的

看護の専門性を
発揮するために
自己研鑽する姿勢

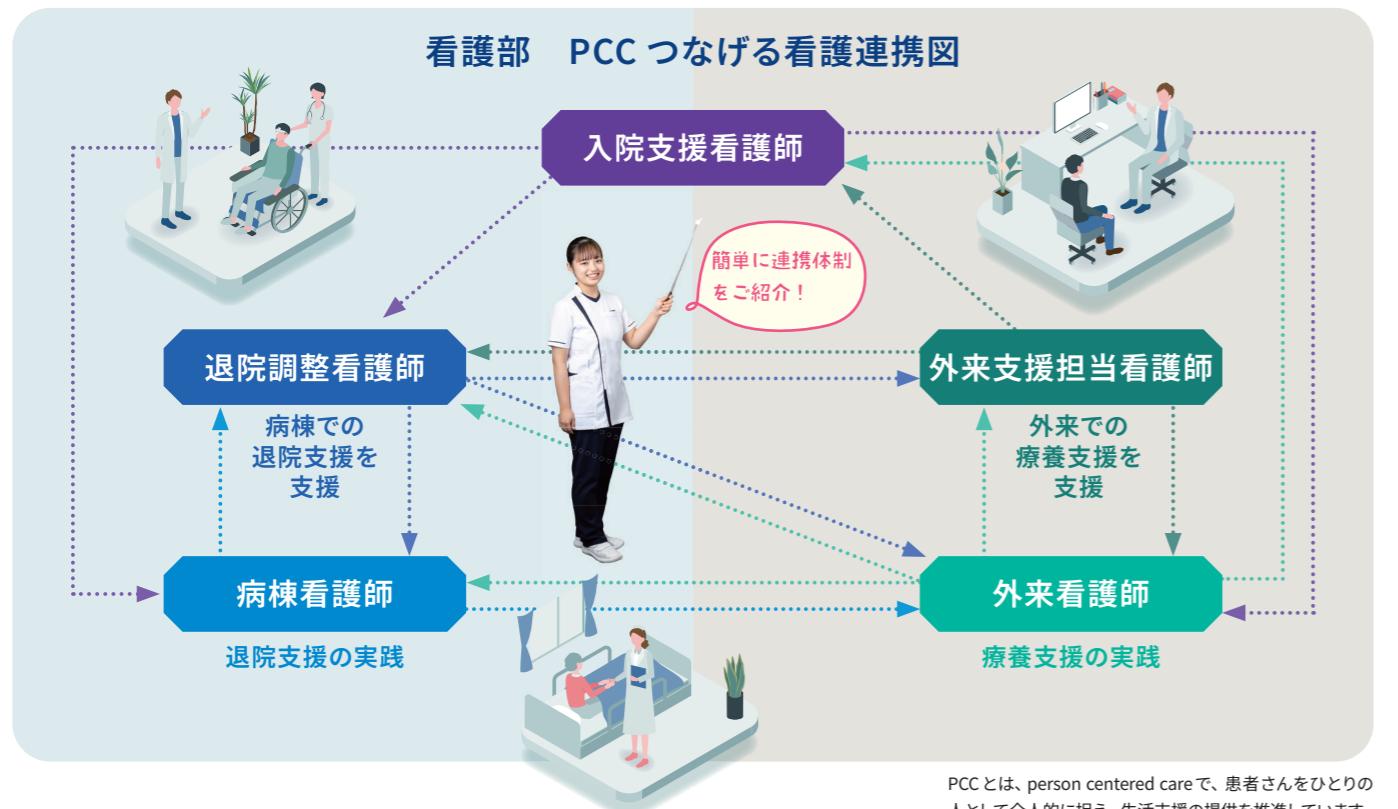
求める姿

看護の本質を踏まえ、
高い臨床実践能力を備えた看護師

看護師として
日々挑戦と前進を続けています

看護部の紹介

新人看護師一日の流れ



退院調整看護師

医療連携支援センター

その人らしい暮らしへ、
退院後も支える看護

退院調整看護師は、医療連携支援センターで多職種と協働し、退院後の療養環境や転院・施設の調整を行います。また病棟・外来の看護師と連携し、患者さんに必要な支援を適切な時期に届けられるよう努めています。支援の際は、これまでの生活や今後の希望を丁寧に聞き取り、その患者さんが望む療養生活や暮らしの継続を目指します。他部署や院外スタッフとも積極的に関わり、双方のコミュニケーションを心がけ、異なる立場の意見を尊重しながら、患者さんにとって最善の選択肢を共に考える対話を大切にしています。



病棟看護師

外科病棟

患者さんと信頼を築き、
生活に寄り添う

病棟看護師は、外来や入院支援室から得た情報を基に、患者さんと退院に向けた目標を設定し、日々の関わりや多職種カンファレンスを通じて評価・修正を行います。退院後の生活が安全で円滑に送れるよう、生活指導や地域連携、転院調整、外来継続依頼などを担う実践的な役割を果たしています。患者さんが在宅生活を具体的にイメージできるよう、声かけやADL向上の支援を重視しています。また、定期的なカンファレンスで早期情報共有を行い、他部署と連携してシームレスな看護を実現しています。



外来看護師

外来

医療と生活をつなぐ、
“外来”からの支援

外来看護師は、入院前から退院後の生活まで、体調管理やセルフケア指導、意思決定支援、地域との連携を通じて患者さんをトータルに支援します。限られた時間でも患者さんと信頼関係を築き、生活の希望をくみ取り、望む療養生活が継続できるよう努め、その妨げになっている問題を解決します。他部署との情報共有では、患者さんの想いを代弁しながら適切な支援へつなぎ、どの場面でも一貫したケアを提供して、患者さんが安心できるよう心がけています。以上のように、生活と医療の両面から支える役割を果たしています。

入職して一年目、仲間や先輩に助けられながら一歩ずつ成長中です



新人看護師の仕事と教育

年間スケジュール

4月 APR → 5月 MAY → 6月 JUN → 7月 JUL → 8月 AUG → 9月 SEP → 10月 OCT → 11月 NOV → 12月 DEC → 1月 JAN → 2月 FEB → 3月 MAR

経験学習を基盤とし、実践を通して行う学習を促進する

看護師としてスタート

まずは看護業務に慣れる
ことから始めます。

技術取得

研修後日々の業務を通して
さまざまな看護技術を習得します。



業務に慣れる

最新の注意をしながら少しづつ
業務に慣れていきます。



振り返りを大切に

先輩と振り返りしたことを
着実に身につけます。



輸液の管理



来年への課題と目標

1年目の成長の確認と、2年目
に向けての課題を発見します。

ラダー新人申請

ラダー新人の目標を意識し、課題に取り組む

- 社会人としての生活リズムを理解し自ら調整できる
- 部署の特徴と雰囲気を知る
- 部署の1日の流れを理解する
- 指導者とコミュニケーションがとれる

5. 基本看護技術習得のための自己学習ができる
6. 勤務形態に合わせた生活のリズムを作る
7. 部署で行われる処置・検査等の看護ケアを支援を受けながらできる

体位変換



実践の中で学習

日勤

- 患者を1名受け持ち徐々に増やす
患者を複数名
担当するようになる
チームメンバーとして日勤人員の一人となる

夜勤

- 4月中に1回は夜勤に入る
以降、1～2回／月の頻度で夜勤に入る
日勤帯で担当した患者の人数に合わせて、患者数名から担当するようになる
チームメンバーとして夜勤人員の一人となる

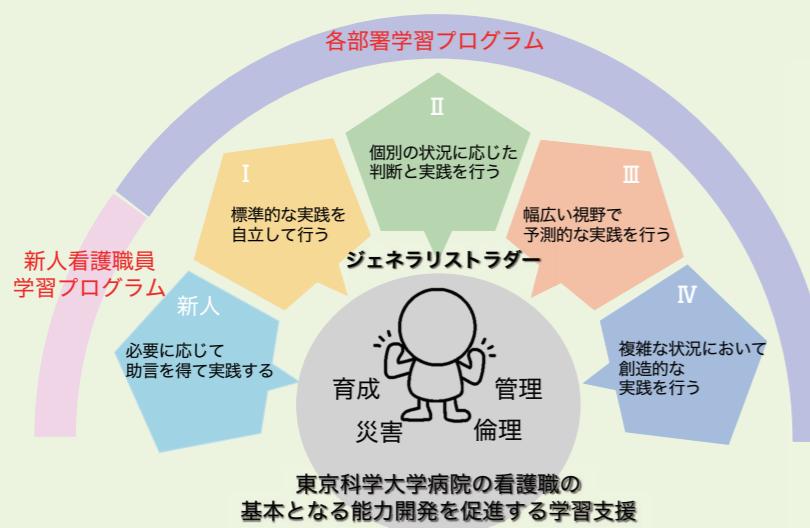


振り返り



教育体制

「教えられる」から「学んでいく」へ その学びが、未来 MIRAI をひらく



プログラムがシステム化
されていて、とても目標
が立てやすいです！

学びを力に、支え合いながら成長できる充実した指導・教育・サポート



新人看護師

看護師長

チューター

副看護師長



先輩に学び、同期と歩む
—支えられて育つ新人の日々

医療安全研修では実際の事例映像をもとに話し合い、安全への意識を高める大きな学びとなりました。同期とは悩みや日常を共有し、励まし合いながら日々を乗り越えていました。先輩からは技術や接遇について丁寧な指導を受け、チューターとは定期面談で幅広く相談ができ、心強い支えです。今後は、患者さんが快適に過ごせる環境づくりにも意識を向け、タスクだけにとらわれず“生活の場”を支える看護師を目指しています。

キャリア支援

院内での特定行為研修をはじめ、認定看護師資格取得への支援も充実。取得後は専門性を発揮できる環境が整っており、意欲ある看護師の挑戦を病院全体で応援しています。

特定行為研修



桡骨動脈ラインの挿入



気管チューブの位置の調整

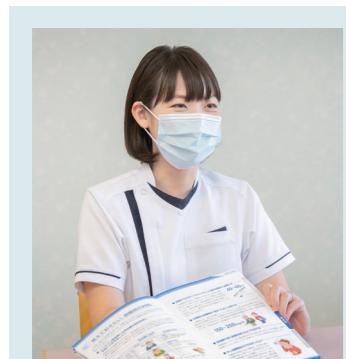


PICC挿入

専門看護師	精神看護 がん看護 急性・重症患者看護 感染症看護 小児看護
認定看護師	感染管理 救急看護 皮膚・排泄ケア がん化学療法看護 緩和ケア 集中ケア 新生児集中ケア 糖尿病看護 がん性疼痛看護 慢性心不全看護 摂食嚥下障害看護 乳がん看護 不妊症看護 認知症看護 がん放射線療法看護
看護師認定 (B課程)	皮膚・排泄ケア クリティカルケア 手術看護 がん薬物療法
特定看護師	

ライフイベント

ママナース



キャリアも育児も、支えてくれる環境が、私の成長を後押し!



内科病棟で勤務のかたわら2015年に糖尿病療養指導士の資格を取り、糖尿病看護のやりがいを感じながら業務に従事しています。

何よりも子どもたちの笑顔が、仕事のモチベーションアップにつながります!

子育てと仕事を両立させるのはとても大変です。
でも手厚い支援に助けられています



妊娠が必要になったとしても、気兼ねなく病院受診ができるよう時間調整が可能でした。

出産してからは、子どもの病気で急な休みが必要な場合も年5回ある看護休暇制度を利用したり、辛い立場に寄り添ってもらい助けてきました。

小学校低学年の子どもは、環境の変化に繊細で、付き添い登校が必要な場合もあります。その時は時短制度を利用しています。

ライフイベント

パパナース

チーム医療

専門分野ごとの多職種チームが組織され、看護師・医師・理学療法士・薬剤師などが連携しながら質の高いケアを提供しています。看護師はチームの一員として意見を出し合い、実践を通して専門性や判断力を磨き、看護の力を現場で養える環境が整っています。



チーム医療(移植医療)

移植医療部では、看護師が手術前後のケアや患者・家族への支援、チーム連携を通じて、移植医療を支える重要な役割を担っています。患者さんとご家族の不安に寄り添いながら、セルフケア支援、生活指導に至るまで継続的なケアを担当しています。



院内急変の発生を早期あるいは未然に検出し対応するため病棟ラウンドを実施

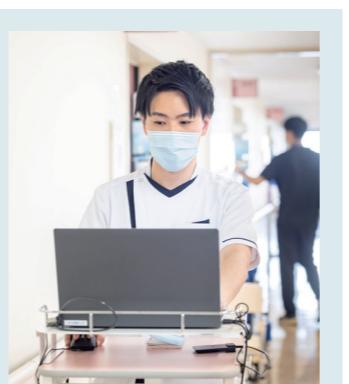


ドクターカーの要請があり、出動準備しているところ

子どもの笑顔でパワー
チャージしています!



父として、看護師として、リーダーとして、
仕事も子育ても全力で!



外科病棟で管理者と共にセクションリーダーとして、より良い看護を提供できるよう業務しています。また、昨年特定行為研修を修了しました。



仕事が終わって子どもの笑顔を見ると頑張ってよかったですと幸せな気持ちになります。日勤後は既に寝ているため、休みの日や夜勤の前後で全力で子供と過ごすよう心がけています。

何よりも育児休業を取りやすい雰囲気があります。

また、妻の出産の時には付き添い休暇や父親の育児参加休暇など、育児休業以外にも休暇制度があるため、出産前から妻のケアができたことはとてもよかったです。おかげで、希望していた立ち会いも行えました。

多職種からなる医療チーム	褥瘡対策チーム 緩和ケアチーム リエゾンチーム RAS(重症リスクアセスメント)チーム 認知症ケアチーム RST(呼吸サポートチーム) NST(栄養サポートチーム) 排尿ケアチーム
--------------	---

看護師宿舎

コンパクトで機能的
その上セキュリティ万全な宿舎をご用意しています！

地方出身で上京し不安もありましたが、看護宿舎は病院に近く、周辺にスーパー や ドラッグストアもあって便利です。生活しやすい環境で、仕事も趣味も充実。料理や家事をするうえでも不便を感じることなく、安心して暮らせています。



学べる支援



福利厚生

ベネフィット
ステーション利用
宿泊施設、飲食店、レジャー施設などの利用に対しての割引があります。

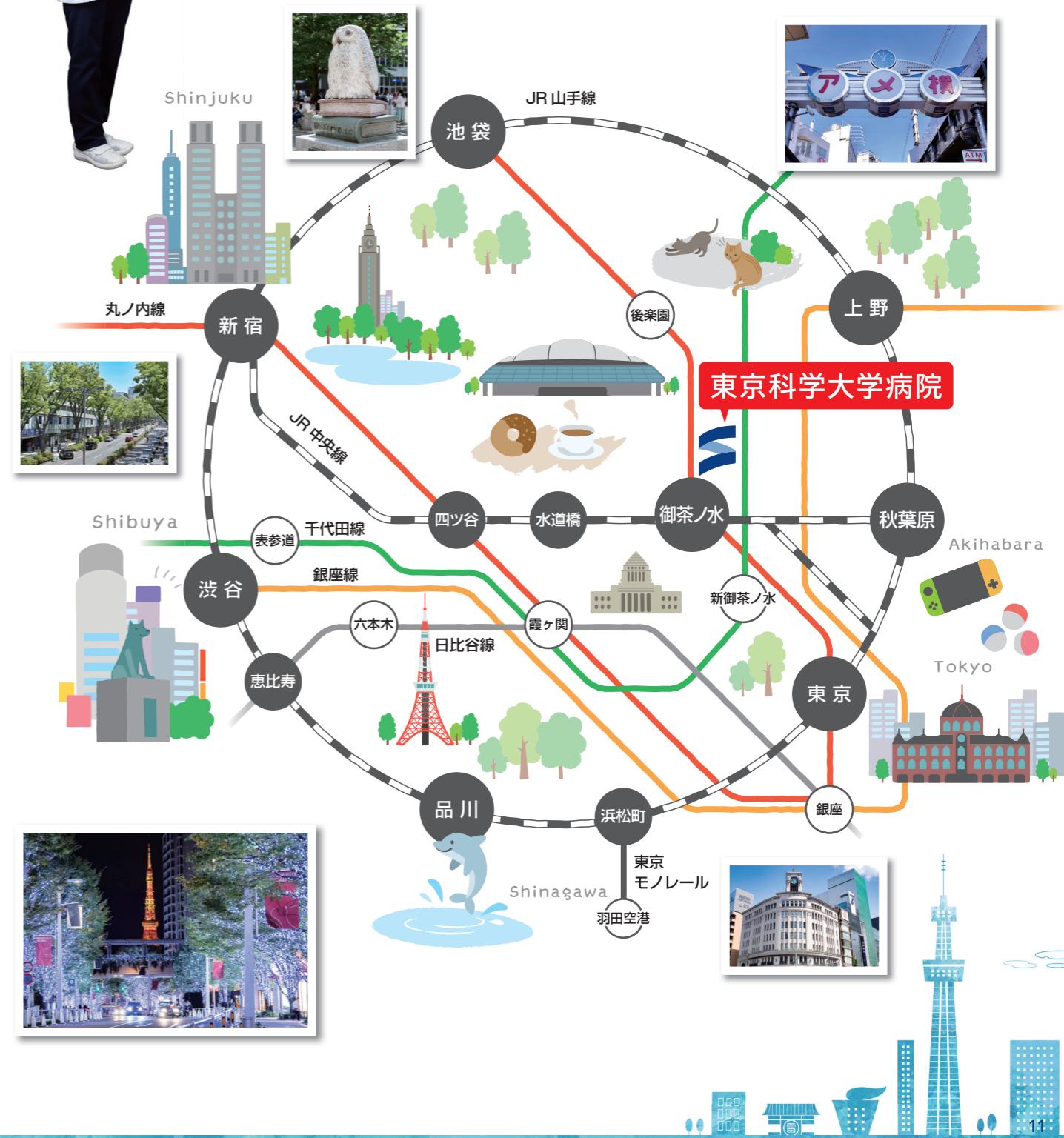
子育て支援



上野も銀座も生活圏内。ワクワク楽しめるエリアをご紹介！



東京・御茶ノ水という交通アクセスの良い都心にあり、通勤にも便利です。周辺には大学・図書館・医療機関が集まり、学びやキャリア形成にも最適な環境です。仕事帰りに買い物やカフェにも立ち寄れるなど、プライベートも充実しやすく、働く毎日を心地よく支えてくれます。



2027年度 看護職員募集要項

募集案内

職種	看護師・助産師
勤務先	東京都文京区湯島1-5-45 東京科学大学病院
募集人員	約100名(常勤)
募集資格	①2027年3月に看護師・助産師の養成機関を卒業見込みの方 ②看護師・助産師の免許を有し、3年以上の実務経験がある方
応募方法	当院指定の履歴書(写真貼付)、面接票、看護師免許証の写し (卒業見込みの方は成績証明書、卒業見込証明書)を郵送または持参 ※履歴書、面接票は当院HPよりダウンロードをお願いいたします。

応募締切 合格発表 日 程

	試験日	応募締切(必着)	合格発表	試験内容
第1回	2026年4月18日(土)	2026年3月26日(木)	5月中旬	[1次選考] 書類選考
第2回	4月25日(土)	4月2日(木)	5月下旬	[2次選考]
第3回	7月11日(土)	6月22日(月)	7月下旬	面接
第4回	11月7日(土)	10月20日(火)	11月下旬	

※上記いずれか1日

※第3回・第4回試験は既卒者(経験3年以上)の方のみ応募が可能です

※書類選考後に、適性検査を実施する予定です

※採用人数が規定に達した場合は、第4回試験を実施しません

WEB 病院説明会

日 時	第1回 1月24日(土) 第2回 2月14日(土) 第3回 2月28日(土) 第4回 3月7日(土)
時 間	①10:00～11:00 ②13:00～14:00 (①か②を選択)

インターンシップ

1月29日(木) 1月30日(金) 2月5日(木) 2月6日(金) 2月19日(木) 2月20日(金) 2月26日(木) 2月27日(金) 3月5日(木) 3月6日(金) ○各日20名程度予定
時 間 9:30～12:30
対 象 者 2027年3月卒業見込みの方のみ
応募締切 1月29日(木)～2月6日(金)⇒1月18日(日) 2月19日(木)～2月27日(金)⇒2月8日(日) 3月5日(木)～3月6日(金)⇒3月1日(日)

病院合同 説明会

ナース専科合同説明会	東京:2025年12月13日(土) Web
ナース専科合同説明会	東京:2026年1月17日(土) 対面
マイナビ合同説明会	東京: 1月17日(土) Web
ナース専科合同説明会	仙台: 1月25日(日) 対面
マイナビ合同説明会	東京: 1月31日(土) 対面
ナース専科【高度急性期】	東京: 2月21日(土) Web

応募方法および各内容の詳細については看護部ホームページをご覧ください

問合せ先

病院説明会	人事労務課職員第5グループ ▶TEL:03-5803-5407
インターンシップ	看護部 ▶TEL:03-5803-5666
看護部ホームページ	(右記の二次元コードへアクセスしてください)

看護部
ホームページ



病院情報

開設年	1949年	病床数	813床
開設者	国立大学法人東京科学大学	職員数	約3,100名(うち看護職員約1,100名)
病院長	藤井靖久	指定機関	特定機能病院、がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、臨床研修病院、日本医療機能評価機構認定病院(3rdG:Ver.1.1)
主席副病院長	新田浩	看護配置	一般病棟 7:1、精神病棟 10:1
看護部長	井桁洋子		

国立大学法人 東京科学大学病院

〈応募・問合せ先〉

人事部人事労務課職員第5グループ
〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45
TEL:03-5803-5407(直)
〈ホームページアドレス〉 <https://tmd-kango.com/>